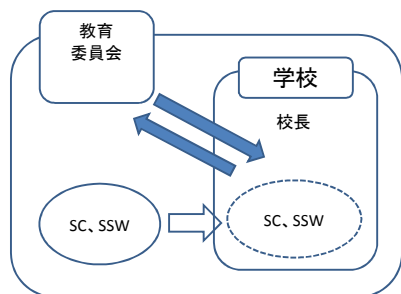


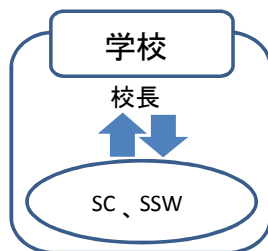
配置形態別シミュレーション

【A:教育委員会から派遣する場合】



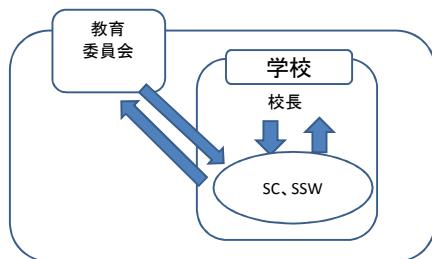
| | メリット | デメリット |
|-----------------|--------------------------------|---|
| 児童生徒及び保護者等からの観点 | ・学校教職員に関する相談がしやすい。 | ・組織的な支援が得られない可能性がある。 |
| 「チーム学校」からの観点 | ・学校の状況に応じたSC・SSWを柔軟に配置することが可能。 | ・一体的な教育相談体制が構築しづらい。 ・学校関係者が保有している情報が共有されず、児童生徒等に対する組織的な支援が行えない場合がある。 |

【B-1:学校に配置する場合】



| | メリット | デメリット |
|-----------------|---|-------------------------------|
| 児童生徒及び保護者等からの観点 | ・相談内容に対し、組織的な支援が得られる。 | ・学校教職員に関する相談がしづらい。 |
| 「チーム学校」からの観点 | ・一体的な教育相談体制が構築できる。 ・学校関係者が保有している情報が共有され、児童生徒等に対する組織的な支援が行える。 | ・SC・SSWと学校との距離が近く、外部性を確保しづらい。 |

【B-2 学校に配置する場合】



| | メリット | デメリット |
|-----------------|---------------------------------|---|
| 児童生徒及び保護者等からの観点 | ・教育委員会も関わりを持つため、相談内容に関わらず相談できる。 | ・学校やSC・SSWとトラブルになった場合、案件によって学校、教育委員会と担当が分かれるため煩雑。 |
| 「チーム学校」からの観点 | ・学校として一元的な教育相談体制が構築しやすい。 | ・学校長のリーダーシップが十分に発揮できない場合がある。 |